

2020

12/1

December

No.359

# 市報やまぐち



山口ゆめ回廊博覧会

7つの市町でつなぐ、7色の回廊



2020.10



2020.10.1

2021.1.12

ゆめはぐち

BUCHIE-YUMELAKU

**特集** 令和2年 山口市主な出来事

**特集** 地域の一大ニュース

- 変わる！私たちの湯田温泉
- おかえりなさい 山口へ
- 新山口駅南口駅前広場 リニューアル完了
- 山口県央連携都市圏域 「山口ゆめ回廊」
- 年末年始を迎える前に確認しましょう

2  
4  
6  
8  
9  
17  
17

1月の市報やまぐちは1日号と15日号の合併号として1月8日に発行します。

# 山口市 主な出来事

皆さんにとって、今年は何んな一年だったでしょうか。新型コロナウイルスが世界的に猛威を振るう中、本市では市内の雇用と暮らしを守り抜くため、独自の経済対策を展開してきました。また、そのような中においても、第二次総合計画の都市政策の柱である「広域県央中核都市づくり」と「個性と安心の21地域づくり」のプロジェクトを進め、本市の将来に向けたまちづくりを着実に進めてきました。

今後も市民の皆さんが、「住んで良かったこれからも住み続けたい山口市」と心から思えるまちづくりをトライしていきます。

☎ 広報広聴課 ☎ 0833-934-2753

## 1月

■石川佳純選手東京2020オリンピック卓球女子(団体)シングルス 日本代表に内定(6日) ■生活協同組合コープやまぐちと地域活性化包括連携に関する協定を締結(7日) ■株式会社NFプロッサムテクノロジーズが進出を決定(10日) ■山口市・阿東町合併10周年(16日) **【写真1】** 済南市文化芸術学校が表敬訪問(17日) ■明治安田生命保険相互会社との健康増進に関する連携協定を締結(20日) ■テルモ山口D&D株式会社事業所設備増設を決定(24日) ■山口市新型コロナウイルス感染症対策本部を設置(31日)

## 2月

■初雪観測、1905年(明治38年)以来115年ぶりに最も遅く(6日) ■2020台湾フアンタンフェスティバルin台中で山口七太ちようちんまつりの紅ちようちんが飾られる(8日) ■第25回中原中也賞が水沢なおさんの「美しいからだよ」に決定(8日) ■卓球のプリリーグシリーズ県内初開催(11日) **【写真2】** 大野将平選手東京2020オリンピック柔道男子(73kg級) 日本代表に内定(27日)

## 3月

■新型コロナウイルス感染症対策に係る市所有施設の休館等発表、および市立小中学校臨時休業(2日) ■新型コロナウイルス感染症緊急経済対策(以下、「緊急経済対策」といふ) 第1弾を発表(5日) ■都市計画道路新山口駅長谷線供用開始。愛称は「令和通り」に(20日) ■湯田温泉スマートインターチェンジ開通(21日) **【写真3】** 緊急経済対策第2弾を発表(25日) ■株式会社ファミリーマートと交通サービスの連携に関する協定を締結(25日)



【写真2】試合で活躍する石川佳純選手



【写真1】合併10周年記念式典(18日)

## 4月

■黄金町地区第一種市街地再開発事業の竣工(27日) ■山口市Web口座振替受付サービスの開始(1日) ■緊急経済対策第3弾を発表(22日)

## 5月

■特別定額給付金受付開始(1日) ■緊急経済対策第4弾を発表(15日)

## 6月

■NET119緊急通報システムの運用開始(1日) ■消防活動用重機を県内初配備(1日) ■山口市中心商店街の地域おこし協力隊として田中美穂子隊員が着任(1日) ■山口市防災ガイドブックを更新(15日) ■山口市鑄銭司地域交流センター供用開始(15日) ■経済対策第5弾を発表(25日)



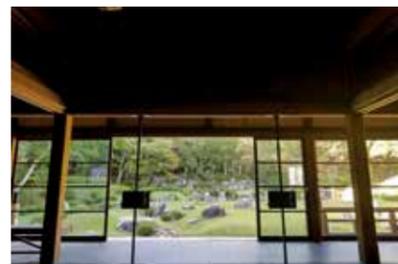
【写真3】湯田温泉スマートIC

## 7月

■デジタル専門人材派遣制度による派遣職員として永田克己さんが着任(1日) ■南部地域の地域おこし協力隊として友永翔隊員が着任(1日) ■令和2年7月豪雨に伴い山口市消防本部緊急消防援助隊が熊本県へ出動(6日) ■秋穂図書館が入館者数50万人を達成(16日) ■有限会社元気ジャパンが新事業所建設を決定(20日)

## 8月

■産業交流スペースの愛称が「Megrida」に決定(4日) ■山口県、島津製作所、花玉、協同乳業、山口大学、本市による「高齢者の健康づくり等をテーマとした地域コホート研究連携に関する合意書」を締結(19日) ■山口市LINE公式アカウント開設(26日) ■廣瀬順子選手東京2020パラリンピック柔道女子(57kg級) 日本代表に内定(26日) ■経済対策第6弾を発表(31日)



【写真4】Forest Symphony(常栄寺雪舟庭)

## 9月

■雪舟生誕600年関連記念事業を展開(1日) **【写真4】** 中国陸運株式会社が進出を決定(2日) ■シェアサイクル実証事業が始まる(4日) ■山口市産業交流拠点施設上棟式・建設工事進捗状況報告会(26日) ■第7回山口市景観賞表彰式(27日) ■地域外来・検査センターを設置(29日)

## 10月

■「山口ゆめ回廊博覧会」プレ事業が始まる(1日) ■2020国勢調査の実施(1日) ■こども医療費助成制度の対象を拡大(1日) ■徳地地域の地域おこし協力隊として養島民生隊員が着任(1日) ■山口市COOL CHOICE キャラクター「選び」のラッピングバス



【写真5】長州五傑顕彰碑除幕式

## 11月

■山口市南部エリアのプロモーション動画「ナンブエリアRAP」発表(1日) ■山口市産業交流拠点施設ホール棟のネーミングライツによる愛称が「KDDI 維新ホール」に決定。KDDI株式会社と「地域活性化を目的とした連携に関する協定書」を締結(18日) ■嘉村礦多生家「帰郷庵」開館10周年(27日)



【写真6】発見された「承和昌宝」銭

■山口市南部エリアのプロモーション動画「ナンブエリアRAP」発表(1日) ■山口市産業交流拠点施設ホール棟のネーミングライツによる愛称が「KDDI 維新ホール」に決定。KDDI株式会社と「地域活性化を目的とした連携に関する協定書」を締結(18日) ■嘉村礦多生家「帰郷庵」開館10周年(27日)

## ピックアップ

### 新型コロナウイルスから雇用と暮らしを守る取り組みを展開



新型コロナウイルス感染症への対応として、市民や事業者の方々の生活を守るため、本市独自の経済対策を展開しました。(抜粋)

#### ①感染拡大の防止に向けた取り組みや事業継続への支援

- ・飲食店への家賃補助
- ・小売業・飲食サービス業等への経営支援
- ・宿泊事業者・福祉施設の安全対策強化への支援
- ・地域外来・検査センターの設置
- ・避難所における感染防止対策 など

#### ②市内経済の活性化に向けた市内消費喚起の取り組み

- ・「エール!やまぐち」飲食店応援チケットの発行支援
- ・やまぐちプレミアム宿泊券の発行
- ・「エール!やまぐち」プレミアム共通商品券の発行支援
- ・農林水産物・特産品の販売促進
- ・イベント開催支援 など

#### ③新しい生活様式の定着に向けた取り組み

- ・市立小中学校の児童生徒1人1台のタブレットパソコン端末配備を前倒し
- ・A Iドリル教材の導入
- ・市内事業所への新しい生活様式導入支援
- 【スマートシティの構築として】
- ・市内全域の光ファイバ整備支援
- ・市内事業者におけるテレワーク環境の導入支援
- 【スマート自治体の取り組みとして】
- ・山口市LINE公式アカウントの機能充実
- ・窓口におけるキャッシュレス決済の導入
- ・保育業務のICT化の推進 など

### 「山口ゆめ回廊博覧会」プレ事業 市内各地で多様なイベントを展開

「山口ゆめ回廊博覧会」の開催を来年(7月から12月)に控えた今秋、プレ事業として圏域各市町で各種イベント等が展開されました。本市においては、雪舟生誕600年記念事業を始め、おいしいお米を味わう「みんな大好き! KOMEZUKI 祭- (マイナス) 1年祭」、まちなみをアートで彩る「まちなみアート-my made 堅小路-」など、さまざまな催しを市内各地で展開しました。



# 2020年 / 私たちの地域の一大ニュース



各地域から届いた、市内 21 地域の今年いちばんの話題を写真と共にご紹介します。世代間の交流を促す活動、伝統行事の継承、各施設の新設・整備など、ふるさとを盛り上げようという地域の力を感じるニュースがたくさんありました。  
☎ 広報広聴課 ☎ 083-934-2753

## 大 殿 地域団体の広報紙を1冊に

これまで別々だった広報紙を、4月から一元化しました。「この1冊で大殿のことが大体わかって、自分も地域活動に参加したくなる」ような紙面づくりを目指しています。



## 白 石 五十鈴川、清掃活動でキレイに

8月30日、五十鈴川の河川清掃が実施されました。近隣自治会や小中学校PTA、中学生ボランティアなどさまざまな団体が連携して、300人を超える参加がありました。



## 湯 田 地域交流センター増改築検討開始

地域の代表者の方々と一緒に、施設の機能の拡充に向けた地域交流センターの増改築について検討を始めました。センターの機能強化に地域も大いに期待しています。



## 仁 保 疫病よけの地蔵尊が注目される

江戸時代末期に建立された疫病よけの地蔵尊が注目を集めました。「きしおつ」という疫病よけの呪文が彫られたもので、新型コロナウイルス感染症の終息を願い、多くの人が参拝に訪れています。



## 小 鯖 中学生以上1人1票アンケート実施

小鯖地域づくり協議会では、中学生以上の全住民を対象に地域づくりに関するアンケートを実施しました。集計後、地域の皆さんと一緒にデータを見つめ、これからの地域づくりを考えていきます。



## 大 内 仁保川で堤防が崩落

7月14日、大雨により仁保川の堤防の一部が長さ約20mにわたり崩落しました。消防団の皆さんや、関係機関の迅速な対応により、幸いにも付近への浸水や人的被害はありませんでした。



## 宮 野 ホテルの放流、38年間続ける

10月8日、宮野小学校ホテル委員会の児童は、卵から育てた約1300匹のホテルの幼虫を榎野川に放しました。来年には、多くの方が幻想的なホテルの舞を楽しめるよう願っています。



## 吉 敷 ふるさとを美しく環境づくり推進協議会

吉敷川の河川敷に赤、黄、オレンジのカンナを移植し育てています。今では両岸200m以上になりました。また、小学校、幼稚園の生垣の剪定など、環境美化を推進しました。



## 平 川 藤山佐熊没後150年 隊中様まつり

藩の脱退騒動中、平川で戦死した藤山佐熊を弔う供養祭が行われました。藤山は奇兵隊諸隊の振武隊時、軍医でした。拠点とした平川でも村人に治療を行い、敬意をこめて隊中様と呼ばれています。



## 大 歳 大歳小前市道の交通規制開始

狭い上に交通量が多く危険な大歳小前の通学路の状況を改善しようと、9月下旬から朝の通行規制が始まりました。ピーク時の山口方面への車がかなり減り、安全な通学路に向け大きな1歩となりました。



## 陶 「まるごと陶」創刊100号!

各種団体が個々に出していた情報を、陶の情報がこの一冊でまるごとわかるようにとの思いから、平成24年4月に「まるごと陶」が誕生し、令和2年3月号で創刊100号となりました。



## 鑄 銭 司 鑄銭司地域交流センター完成

6月15日に供用開始し、7月23日に落成記念式典並びに大村益次郎銅像除幕式を行いました。木材を用いた温かみのある建物となっており、地域の方の交流や憩いの場となっています。



## 名 田 島 名田島小学校「秋季大運動会」開催

9月19日、名田島小運動会が開催されました。地域と共に競技内容や参観方法を検討し、できる限りの感染症対策を徹底して、子どもたちがキラキラ輝く素晴らしい運動会になりました。



## 二 島 白美歩道（二島を歩こうや♪）完成

岩屋半島に風光明媚な絶景が360度見渡せる遊歩道が完成しました。多数の応募の中から「白美歩道（二島を歩こうや♪）」と命名され、多くの方の集いの場として親しまれています。



## 嘉 川 「嘉穂の郷」10周年記念新酒発表会

「嘉川のお米、水、酒造で、オリジナルのお酒をつくろう!」という思いから誕生した「嘉穂の郷」が10周年を迎えました。2月22日には記念式典も行われ、地域みんなでお祝いしました。



## 佐 山 消防団にポンプ車を交付

2月14日に佐山分団に新しい消防ポンプ車が交付されました。佐山地区総合防災避難訓練や、台風10号接近時に地域内の見回りや広報活動等において活躍しました。



## 小 郡 令和通り供用開始

「都市計画道路新山口駅長谷線（県道新山口停車場長谷線）」が供用開始され、愛称が「令和通り」となりました。小郡は明治から令和までの元号を冠した通り等があるまちとなります。



## 秋 穂 秋穂図書館入館 50万人達成

秋穂図書館は、平成22年8月に開館し、丸10年を迎えました。多くの皆さんに入館いただき、7月16日、入館50万人を達成しました。50万人目の入館者は、秋穂地域在住の方でした。



## 阿 知 須 SUP体験で身も心もリフレッシュ

今までの井関川での水上散歩から、あじす漁港までの長い海上散歩に挑戦しました。海に出るためには大きな関門（防潮水門）があり、この下を必死な思いでくぐると身も心も癒されました。



## 徳 地 徳地地域複合型拠点施設の整備開始

徳地文化ホール北側の建設予定地で造成工事が始まりました。令和4年度供用開始予定です。徳地文化ホールの改修に伴う地域交流スペースを有効活用するための検討会も始まっています。



## 阿 東 常德寺庭園開園

10月10日、名勝「常德寺庭園」開園式典が行われました。古くから雪舟作として伝わっており、平成12年に国の名勝に指定され発掘調査、保存整備工事を終え、この度、一般公開されました。





### 多世代交流・健康増進拠点施設

居住エリアと温泉街エリアの双方に接している立地特性を生かし、幅広い世代の市民の皆さんや観光客が、温泉の恵みや交流を楽しめる新しいまちなかの賑わい拠点としての整備を目指しています。

施設配置イメージ



### 周辺エリア整備

多世代交流・健康増進拠点施設整備とあわせて、施設周辺の道路の改良、路地の整備、水路改良等による湯田地域交流センター南側の雨水排水対策の検討など、交通アクセスの向上による利便性・回遊性の向上、地域課題の解決を実現する周辺エリア整備を行います。こうしたことにより湯田温泉エリア全体の魅力を向上させ、定住人口と交流人口がともに増加する好影響・好循環のまちづくりを目指します。



▲ A 市道上東湯田温泉五丁目線の整備(拡幅、歩道確保等)



▲ C 錦川通りの修景整備



▲ B 市道上東湯田温泉五丁目線と錦川通りを結ぶ路地の整備(整備地未定)

※イラストはイメージです

# 変わる！ 私たちの湯田温泉

問 スマートシティ推進室  
☎083-934-12728

## 白狐も愛した「湯田温泉」

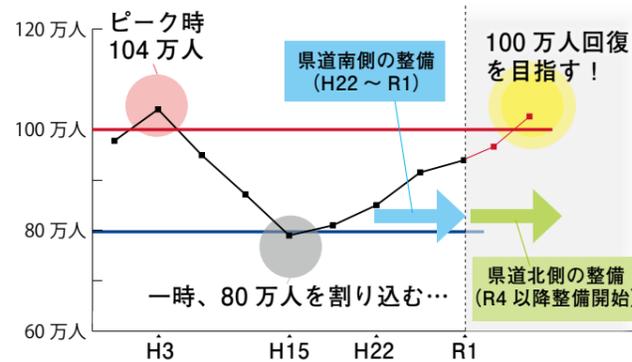
その昔、大内氏の時代に「白狐」が足の傷を癒すため、ある寺の池に入っていたのを和尚さんが見つけたのが、湯田温泉の始まりだと伝えられています。

以来、湯田温泉「白狐の湯」として栄え、山陽路随一の名湯として多くの人々に親しまれてきました。

## 白狐も唸った!? 湯田温泉のココがすごい!

- いい湯みつけた! アツアツ! 非火山性なのに70度を超える高温の源泉
- 大量! 日量2千トンの豊富な湯量
- 長い歴史! 江戸時代のお殿様や幕末の維新の志士、詩人・俳人など、多くの人々に愛された

### 湯田温泉における交流人口の推移



## 湯田温泉のまちづくり

この湯田温泉の魅力をさらに高め、より多くの人々に親しんでいただくため、市では「住んでよし・訪れてよしの湯田温泉」をコンセプトにしたまちづくりを進めています。今後、県道北側エリアの整備を進めることとしており、まちづくりの核となる「多世代交流・健康増進拠点施設」の基本計画(下)を策定しました。

### 多世代交流・健康増進拠点施設整備基本計画

- 施設整備の目的  
居住エリアと温泉街エリアの双方に接している立地特性を生かし、居住エリアへの定住を図るための温泉や交流を楽しむ拠点施設として、同時に、湯田温泉ソールの県道北側等の更なる回遊を創出する拠点施設として整備を行います。
- 導入する3つの機能  
①温浴・健康機能：山口市老人憩の家「寿泉荘」を建替え、更新します。  
②交流機能：半屋内や屋内の多目的スペースを整備するほか、芝生広場や緑地などの広場スペースを整備します(整備内容や整備規模については、基本設計において引き続き整備の検討を進めていくこととします)。  
③付帯機能：飲食スペース、駐車場、駐輪場を整備します。
- 面積・配置  
敷地面積9000㎡/配置は左ページ図参照
- 整備スケジュール  
令和4年度から建設工事に着手し、令和6年度の供用開始を目指し、整備を進めます。
- 整備費用(概算)  
本体工事費約12億、その他工事費約5億円、用地取得費約2.5億円、設計監理費等約2.5億円、合計22億円を見込んでいます(交流機能の整備内容に応じて、施設整備費が増減が生じます)。

### 施設のもたらす効果(イメージ)



# 新山口駅南口駅前広場 リニューアル完了

本市では、山口県の陸の玄関にふさわしい駅空間を目指し、交通結節・アクセス機能の強化と快適な都市空間の形成に向けて、新山口駅ターミナルパーク整備事業を進めています。この度「新山口駅南口駅前広場」が完成しましたので、その機能をご紹介します。  
問 都市整備課 ☎ 083-934-2935



今まで混在していたタクシーと一般車を分離することで、混雑が解消され、安全で便利な駅前広場となりました！

# おかえりなさい 山口へ

山口から長い間離れているみなさん。おかえりなさい。久しぶりの山口はどうですか？癒されていますか？山口のみんなはあなたが帰ってくるのを待っていました。もし、これから山口に住むことも考えているなら、私たちに相談ください。  
問 定住促進課 ☎ 083-934-4646

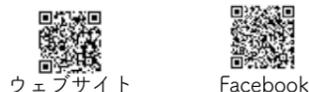


## 用語解説

### すむ住む山口



山口市移住情報が盛りだくさんのウェブサイト。山口について知れば知るほど、あなたもきっと、山口に住みたくなるはず。



### オンライン移住相談



Uターンを希望する方とオンライン相談しながら、それぞれにあった移住の形を実現するお手伝いをしています。まずは「移住スカウトサービス SMOUT」にアクセスしてください。

移住スカウトサービス SMOUT ▶

山口市ではこんなサポートをしています。本市では、Uターンを希望する方をお手伝いするため、「すむ住む山口」という移住情報サイトを用意しています。山口のことはもちろん、しごとのこと、住まいのこと、子育てのことなどの情報が盛りだくさんですので、是非一度のぞいてみてください。  
例えば住まいの情報としては、「空き家・空き地バンク」。阿東、徳地、仁保、名田島、秋穂二島の五つの地域の物件情報を見ただけです。実際に物件を見学する際には、サイト内のフォームからオンラインで申請もできますので、気になる物件があれば、是非登録ください。  
なお、物件が新しく登録された際には Facebook でもお知らせ

らせています。ほかにもイベントや募集情報などもお知らせしますので、こちらも「いいね」をお願いします。  
オンライン移住相談もやっています。  
本市は皆さんからのご相談を、オンラインでもお受けしています。忙しい毎日のなかで、山口に来るのは無理でも、オンラインなら自宅から相談することができます。スマートフォンでもタブレットでもパソコンでも、使い慣れたデバイスで定住促進課までご連絡ください。  
山口に帰ってくるのに不安なこと、心配なこと、気になっていること、いろいろなことをお聞かせください。私たちがわかることはご案内し、わからないことはあなたと一緒に悩み、解決したいと思っています。

## 一般車用ロータリー

車両の流れがスムーズになるよう、駐車場の出入口を分離しました。乗降場を3台から11台に増やし、利便性の向上を図りました。



## 中央広場



時計台と種田山頭火像を再配置し、新たに長州五傑顕彰碑を移設整備しました。また、シェルター（屋根）の柱には種田山頭火の句と中原中也の詩の一節を記しました。

## タクシー・観光バス用ロータリー

タクシー乗降場を5台から6台に増やしました。また、路線バス機能を北口駅前広場に集約し、観光バス専用のスペースとしました。



## シェルター

車への乗降時や地下道へ行く時に雨に濡れにくくするため、シェルター（屋根）を設置しました。また、夜間は明るくライトアップされ、安全・安心にご利用いただけます。



## ファイブ 長州五傑顕彰碑

明治政府の中心となって日本の近代化のために尽くした山口県生まれの5人の若者、長州ファイブの功績を称えることを目的に建立されたものです。彼らは「内閣の父・伊藤博文」「外交の父・井上馨」「鉄道の父・井上勝」「造幣の父・遠藤謹助」「工学の父・山尾庸三」と呼ばれ、明治以降、日本が世界の先進国として発展を遂げる原動力となりました。



## ご参加ください！ 企業訪問バスツアー



学生の皆さんに向けて、県央部の企業を訪問するバスツアーを企画しています。これから就職を考える皆さんにちょうどいい、参加費無料の日帰りツアーです。

詳細はこちらから ▶

「ふるさとを離れて暮らす家族や友だちに教えてあげてください」  
残念ながら、今年は帰省がかなわない方もいらっしゃると思います。そんな家族やお友だちに連絡をとって「山口市がこんなことをしてるよ」と教えてあげてください。そして、もし、そのことが山口に帰るきっかけになれば、とてもうれしいです。  
家族やお友だち、そしてあなたの幸せを、少しでもお手伝いできればと思っています。そして、お帰りをお待ちしています。  
おかえりなさい、山口へ。



副室幹 大田 和孝  
定住促進課

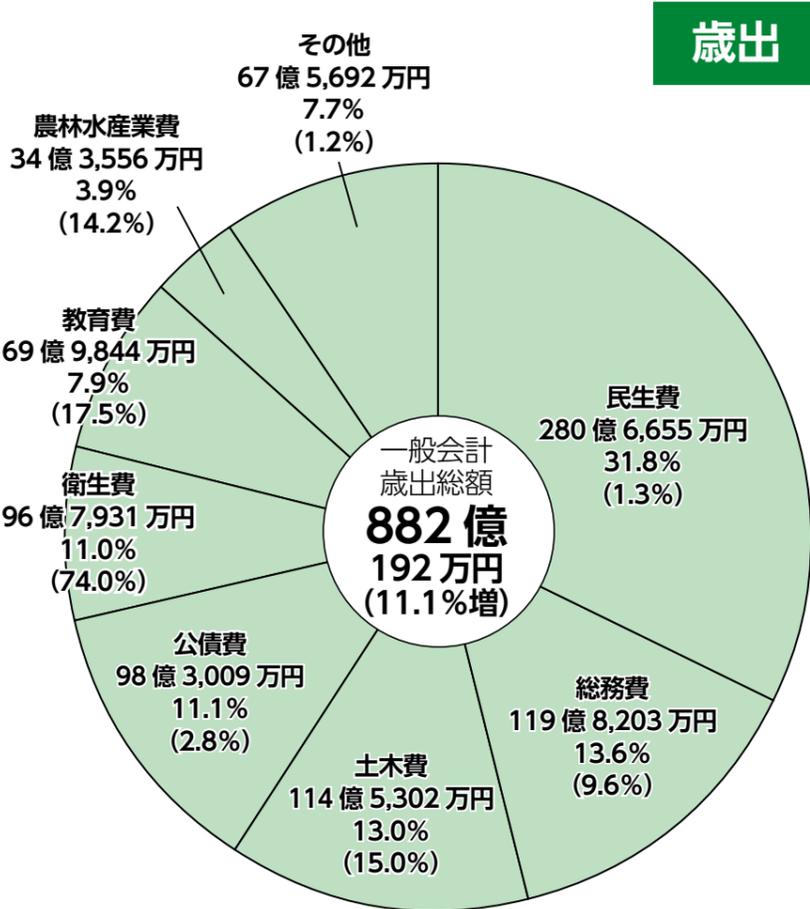
## message

令和元年度の決算が、令和2年第4回市議会定例会で認定されましたので、令和元年度歳入歳出の実績について、市民1人当たり置き換えてお知らせいたします。  
 ※市民1人当たりの換算額は、令和2年3月31日現在の人口19万368人を基に算出  
 財政課 ☎083・934・2750

**市民1人当たりに使われるお金は 46万3,323円**

**【内訳】**

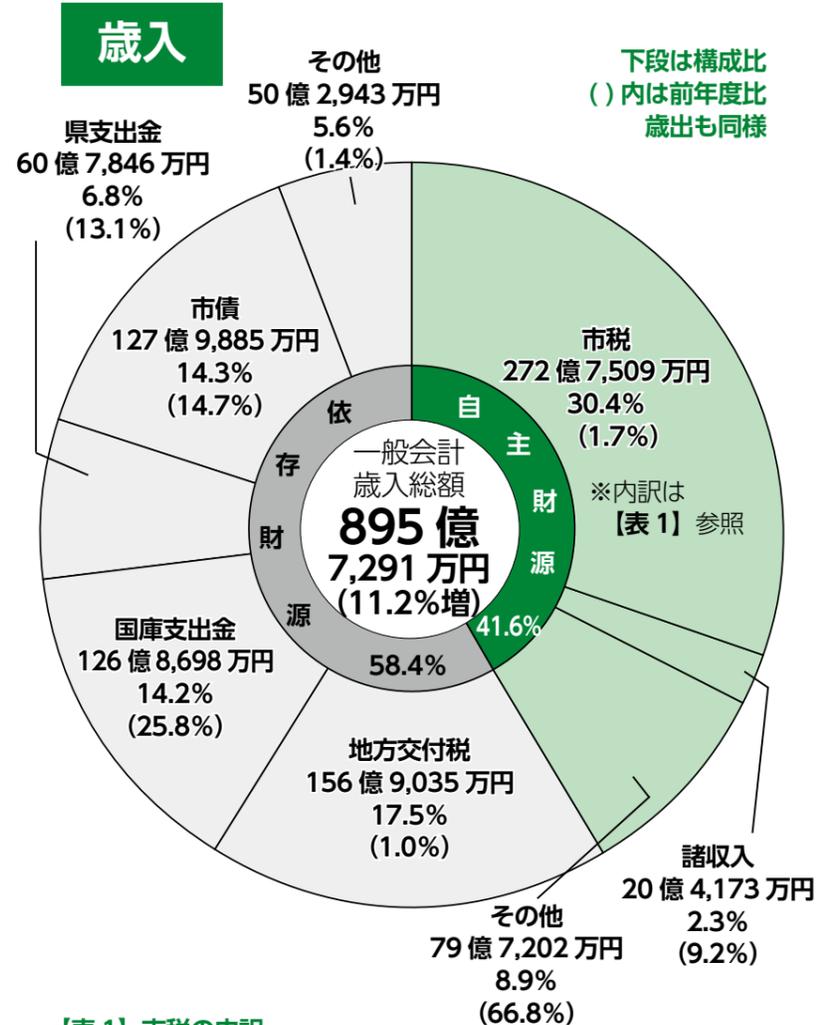
- 民生費** 児童、高齢者、社会全体の福祉のために 14万7,433円
- 総務費** 市の運営や地域の振興のために 6万2,941円
- 土木費** 道路や公園の整備などのために 6万163円
- 衛生費** 生活環境の充実のために 5万845円
- 教育費** 学校、社会教育のために 3万6,763円
- 農林水産業費** 農林水産業の振興のために 1万8,047円
- 公債費** 市債の償還のために 5万1,637円
- その他** (議会費、災害復旧費、労働費など) 3万5,494円



【表2】市債の状況

区分	令和元年度末 現在高	市民1人当たり 現在高
一般会計	1,083億1,938万円	56万9,000円
特別会計	31億9,236万円	1万6,769円
<b>合計</b>	<b>1,115億1,174万円</b>	<b>58万5,769円</b>
3月末現在高に対する利息	32億3,743万円	1万7,006円

※利息については、利率見直し等により変動します。



【表1】市税の内訳

税目	令和元年度 決算額	構成比 (%)	前年度 比 (%)	市民1人当たり 金額
個人市民税	100億7,243万円	36.9	1.1	5万2,911円
法人市民税	26億4,018万円	9.7	▲2.9	1万3,869円
固定資産税	112億4,241万円	41.2	3.2	5万9,056円
軽自動車税	5億7,351万円	2.1	4.8	3,013円
たばこ税	11億5,692万円	4.3	0.6	6,077円
入湯税	8,075万円	0.3	1.4	424円
都市計画税	15億889万円	5.5	2.4	7,926円
<b>合計</b>	<b>272億7,509万円</b>	<b>100.0</b>	<b>1.7</b>	<b>14万3,276円</b>

**市民1人当たり換算すると 47万525円**

- 市が自ら調達できる収入 (自主財源) 19万5,878円
  - 市税 14万3,276円
  - 諸収入 預金利子や市が融資した貸付金の返済金など 1万725円
  - その他 (分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金) 4万1,877円
- 国や県を経由する収入 (依存財源) 27万4,647円
  - 地方交付税 市町村間の財源の均衡を図るため、国が交付するお金 8万2,421円
  - 国庫支出金 一定の事業について、国が負担するお金 6万6,644円
  - 県支出金 一定の事業について、県が負担するお金 3万1,930円
  - 市債 市の借金 6万7,232円
  - その他 (地方譲与税、各種交付金) 2万6,420円

### 一般会計

一般会計とは、市税などを主な財源に、道路公園の建設や福祉、医療、教育など、まちづくりに関する事業を行うための中心的な会計です。  
 令和元年度の決算額は、対前年度伸び率が歳入11.2%の増、歳出11.1%の増となりました。

### 歳入

市税は、個人および法人市民税の増などにより、前年度と比べ約4億5千万円増の272億7,509万円になりました。  
 地方交付税は、基準財政需要額の増などにより、約1億6千万円増の156億9,035万円に、国庫支出126億8,698万円に、

### 歳出

民生費は、児童扶養手当等支給事業費の増などにより、前年度と比べ約3億5千万円増の280億6,655万円になりました。  
 総務費は、地域交流センター建設事業費の増などにより、前年度と比べ約10億5千万円増の119億8,203万円になりました。  
 土木費は、中心市街地核づくりに推進事業の増などにより、前年度と比べ約14億9千万円増の114億5,302万円になりました。  
 このほか、公債費は長期債償還元金の増により、前年度と比べ約2億7千万円増の98億3,009万円になりました。

### 1

令和元年度市税の決算内訳は「表1」のとおりです。  
 令和元年度末の市債(借金)の状況は「表2」のとおりです。

市の財政ってどうなっているの？

山口市の台所事情 ～1カ月分の家計に例えると～

令和元年度決算を分かりやすくするために、山口家（サラリーマンのお父さん、パート勤めのお母さん、2人の子ども）の家計に置き換えて考えてみましょう。

1カ月分の金額は、元年度普通会計（※）決算額の1万分の1を12で割って算出し、千円単位で四捨五入。（ ）内は元年度決算額

※普通会計とは、地方公共団体間の財政比較のため、地方財政統計上の統一的に用いられている会計区分です。本市の普通会計には、一般会計、地域下水道事業特別会計、特別林野特別会計が含まれます。



収入

給料	22万8,000円 ①
(市税 272億7,509万円)	
家賃収入	3万2,000円 ②
(使用料・手数料等 37億9,531万円)	
パート収入	4万8,000円 ③
(地方譲与税・交付金 57億7,713万円)	
親などからの協力・援助	31万1,000円 ④
(地方交付税、臨時財政対策債、国・県支出金等 373億3,047万円)	
貯金の利子	1,000円
(財産収入 1億5,863万円)	
自宅増改築等のための借入	8万7,000円
(市債〔臨時財政対策債を除く〕 104億6,010万円)	
貯金の取り崩し	4万円
(基金繰入金 47億7,672万円)	

収入合計 74万7,000円  
(合計 895億7,345万円)

支出

食費・税金・社会保険料	11万4,000円 a
(人件費 136億6,385万円)	
医療費・養育費	13万9,000円 b
(扶助費 166億7,052万円)	
光熱水費・電話代等	9万8,000円 c
(物件費 117億8,317万円)	
子どもへの仕送り	6万円 d
(繰出金 71億7,954万円)	
町内会費、サークルや会合の会費	6万5,000円 e
(補助費等 78億4,398万円)	
ローンの返済	8万2,000円 f
(公債費 98億2,964万円)	
自宅や借家の増改築、家電購入等	17万円
(普通建設事業費、災害復旧費、維持補修費 204億3,493万円)	
貯金	7,000円
(積立金 7億9,325万円)	

支出合計 73万5,000円  
(合計 881億9,888万円)

家計に例えると…

給料などに加えて、親からの協力・援助を活用して家計を賅っています。

支出を見ると、食費、医療費・養育費、光熱水費といった生活費が35万1千円（a + b + c）、子どもへの仕送りが6万円（d）、町内会費やサークル等の会費が6万5千円（e）、ローンの返済が8万2千円（f）あり、これらを合わせて毎月必要な支出は73万5千円になっています。一方収入を見ると、給料や家賃収入を合わせて26万円（① + ②）ありますが、これだけでは毎月の

支出金額を賅うことができません。このため、毎月のパート収入4万8千円（③）や親からの協力・援助31万1千円（④）を活用してやりくりをしています。なお、毎月の残金と借入金等により、自宅や借家の増改築、家電購入等を行っています。



基金の残高

区分	令和元年度末残高	市民1人当たり現在高
財政調整基金	44億4,603万円	2万3,355円
減債基金	43億733万円	2万2,626円
その他特定目的基金	143億3,184万円	7万5,285円
合計	230億8,520万円	12万1,266円

財政調整基金

経済事情の変動等で財源が不足する場合に、年度間の財源の不均衡を調整するための基金

減債基金

地方債の償還を計画的に行うための基金

その他特定目的基金

大規模施設の整備などのための基金



【表3】令和元年度特別会計歳入歳出決算概要

区分	歳入決算額	前年度比	歳出決算額	前年度比	1人当たり歳出金額
国民健康保険	201億2,318万円	▲3.8%	199億7,769万円	▲2.7%	10万4,943円
後期高齢者医療	30億2,982万円	1.2%	29億8,554万円	0.2%	1万5,683円
介護保険	176億4,706万円	2.8%	171億4,653万円	2.6%	9万70円
介護サービス事業	1,449万円	▲65.8%	1,012万円	▲76.0%	53円
駐車場事業	5,933万円	2.4%	4,024万円	13.5%	211円
鑄銭司第二団地整備事業	1億280万円	1410.5%	1億277万円	1410.0%	540円
簡易水道事業	6億9,366万円	▲11.9%	6億8,187万円	▲13.4%	3,582円
地域下水道事業	637万円	7.2%	537万円	4.5%	28円
国民宿舎	1,248万円	▲84.3%	803万円	▲89.9%	42円
特別林野	913万円	▲9.1%	655万円	▲28.1%	35円
合計	416億9,832万円	▲0.9%	409億6,471万円	▲0.6%	21万5,187円

特別会計は、特定事業を行う場合に、一般会計と区分して経理する必要があるときに設けることができます。原則、独立採算で運営します。令和元年度特別会計の歳入歳出決算は、次の【表3】のとおりです。

特別会計

今後の見通しと取り組み

将来のまちづくりと持続可能な財政基盤の確立に向けて

本市では、合併以降、未来を確実にするためのまちづくりに積極的に取り組みながら、こうした将来のまちづくりの継続や市債の返済などに備えた基金を積み立ててきました。

合併から10年以上が経過し、合併した自治体に対する国の財政支援措置は終了しますが、皆さんに「住んでよかった これからも住み続けたい」と思ってもらえるよう、今後も将来のまちづくりにしっかりと取り組むとともに、少子高齢化の進展に対応した社会保障サービスなど、多様な行政サービスの提供を図ることとしています。

また、こうした一方で、持続可能な財政基盤の確立を図るため、平成30年3月に策定した「財政運営健全化計画」に基づき、今後も引き続き、歳入・歳出両面から行政改革の取り組みを進めていきます。

※「山口市の台所事情」や「財政運営健全化計画」など、詳しくは市ウェブサイトに掲載しています。

山口市 財政

# 令和元年度の 人事行政の運営等の状況報告

職員の任用、職員数、給与、勤務時間その他の勤務条件など、令和元年度の人事行政の運営等の状況を公表します。これは、市の人事行政運営における公正性、透明性を高めるため「地方公務員法」「市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき公表するものです。

☎ 職員課 ☎ 083-934-2727

## (1) 職員の任免と職員数に関する状況

① 採用・退職者数 (単位：人)

時 点	行政事務等	土 木	保健師	保育士・幼稚園教諭	消 防	文化財主事	建 築	環境衛生整備員	給食調理員等	社会福祉士	その他*1	合 計	【参考】再任用職員
30年度退職者数	29	2	2	8	0	0	1	2	3	0	3	50	16
元年度採用者数	33	0	4	9	5	1	1	0	3	2	7	65	23
増減数	4	▲2	2	1	5	1	0	▲2	0	2	4	15	7

② 職員数 (単位：人)

時 点	行政事務等	土 木	保健師	保育士・幼稚園教諭	消 防	文化財主事	建 築	環境衛生整備員	給食調理員等	社会福祉士	その他*1	合 計	【参考】再任用職員
平成30年4月1日	909	142	52	139	238	8	27	75	75	6	22	1,693	48
平成31年4月1日	913	140	54	140	243	9	27	73	75	8	26	1,708	55
増減数	4	▲2	2	1	5	1	0	▲2	0	2	4	15	7

③ 障がい者雇用率 ※1 介護福祉士、電気、水質管理等の職種

令和元年6月1日	2.35%
----------	-------

## (2) 職員の競争試験と選考による採用状況 (令和元年度実施 令和2年4月1日採用) (単位：人)

区分	競争試験			選考	計
	大学卒業程度	短大卒業程度	高校卒業程度		
行政職	23		8		31
技術職	5		1		6
技能職				6	6
専門職	4	5			9
消防	2		4		6
計	34	5	13	6	58

技術職…土木、文化財主事、建築、電気、水質管理等  
 技能職…環境衛生整備員、給食調理員  
 専門職…保健師、保育士・幼稚園教諭、社会福祉士、介護福祉士等

## (3) 職員の給与状況

① 人件費の状況 (令和元年度普通会計決算)

住民基本台帳人口(令和2年3月31日現在)	歳出額(A)	実質収支額	人件費(B)	人件費率(B/A)
人 190,368	千円 88,198,883	千円 746,904	千円 14,148,167	% 16.0

※人件費には、特別職に支給する給料・報酬を含みます。

② 職員給与費の状況 (令和元年度普通会計決算)

職員数(A)	給与費				1人当たり給与費(B/A)
	給料	職員手当	期末手当勤労手当	給与費計(B)	
人 1,535	千円 5,996,291	千円 1,227,759	千円 2,471,921	千円 9,695,971	千円 6,317

※職員手当には、児童手当と退職手当は含みません。職員数は、平成31年4月1日現在の人数です。給料の0.3～2.2%減額を行っています。

## ③ -1 職員手当の状況

区分	山 口 市	国
期末手当 勤労手当 (元年度支給割合)	2.6月分 (1.45月分) 1.9月分 (0.9月分)	同左
退職手当 (支給率)	自己都合 19.6695月分 24.586875月分 28.0395月分 33.27075月分 39.7575月分 47.709月分 47.709月分 勸奨・定年 24.586875月分 33.27075月分 47.709月分 47.709月分	同左
扶養手当	配偶者 8,000円 子 10,000円 配偶者、子以外の扶養親族 6,500円 満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子 1人につき5,000円加算	6,500円 10,000円 6,500円 1人につき5,000円加算
住居手当	借家 3,000円～27,000円	借家(家賃12,000円以上)のみ 最高27,000円まで
通勤手当	交通機関支給限度 交通用具 65,000円 片道2～78kmを28区分し 3,500円～47,500円を支給	55,000円 片道2～60kmを13区分し 2,000円～31,600円を支給

## ③ -2 職員給与費の状況 (特殊勤務手当・時間外勤務手当)

区分	内 容
特殊勤務手当	支給総額 79,117千円
	支給対象職員1人当たり平均支給年額 120千円
	職員全体に占める手当支給職位の割合 43.1% ※税務事務従事手当、環境衛生業務手当、福祉事務手当など17種類があります。
時間外勤務手当	支給総額 456,420千円
	職員1人当たり平均支給年額 300千円

## ④ 一般行政職のラスパイレ指数\*の状況

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
100.4	101.6	100.6	100.5	99.8

\*ラスパイレ指数は、国家公務員の給与水準を100とした場合の給与水準です。また、参考値は、国の給与減額前でラスパイレ比較を行った場合の値です。

## (4) 職員の休業に関する状況

休業制度については、育児休業および自己啓発等休業、配偶者同行休業などを設けており、それぞれの取得状況については右表のとおりです。

〈主な休業の取得状況〉	
休業種類	取得者数
育 児 休 業	60
育児部分休業	26
自己啓発等休業	0
配偶者同行休業	0

## (5) 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

① 勤務時間等について

区分	内 容
勤務時間	8時30分～17時15分
休憩時間	12時～13時(1時間)
週休日	土・日曜
休 日	「国民の祝日に関する法律」に規定する休日と年末年始(12月29日から翌年の1月3日まで)

※交代制勤務の職場などは、上記と異なる場合があります。

## ② 休暇制度等について

区分	内 容
年次有給休暇	1年につき20日間を付与。新規採用職員は15日間を付与
病欠休暇	負傷や疾病のため療養する必要があり、勤務しないことがやむを得ないと認められる場合の休暇。公務による負傷・疾病、結核性疾患に該当する場合は1年、私傷病に該当する場合は90日を与えることができます。
特別休暇	結婚、出産、忌引など、特別の理由により勤務しないことが相当である場合の休暇

## (6) 職員の分限・懲戒処分状況

「分限処分」は、公務の能率の維持を目的とした処分、「懲戒処分」は、職員が一定の義務違反を行った場合に責任を問うための制裁的処分です。

### ① 分限処分者数 (単位：人)

処 分	人 数	具体的事由
免 職	0	
降 任	0	
休 職	13	心身の故障のため
降 級	0	
合 計	13	

### ② 懲戒処分者数 (単位：人)

処 分	公務外非行関係	道路交通法違反	合 計
免 職	0	0	0
停 職	0	0	0
減 給	0	0	0
戒 告	1	2	3
合 計	1	2	3

※公務外の行為に対する処分を含む。

## (7) 職員のサービスの状況

地方公務員法の規定により、次のような職務上の義務があります。

- ・法令等および上司の職務上の命令に従う義務
- ・信用失墜行為の禁止
- ・秘密を守る義務
- ・職務に専念する義務
- ・政治的行為の制限
- ・争議行為等の禁止
- ・営利企業等への従事制限

## (8) 職員研修と勤務成績の評定の状況

① 職員研修について  
 地方分権の進展による新たな業務に対応し、住民サービスを向上させるため、職員が個々の能力を一層高める必要があります。

区分	内 容	受講者数
一般研修	一般職員や係長級などの各階層で要求される能力を習得するため、対象全職員に実施した研修	延べ312人 (9コース)
特別研修	政策形成研修、接遇研修など、広く市政全般に目を向けて実施した研修	延べ939人 (12コース)
派遣研修	高度な専門知識の習得、組織を支える専門家「スペシャリスト」の育成などを重視し派遣した研修	延べ88人 (62コース)

## ② 人事評価システムについて

平成23年度から本格実施しており、評価結果を配置、昇任、昇給等に活用しています。これらの取り組みにより、職員全員の意欲と能力を最大限に引き出し、活用することで、公務の効果的・効率的な運営を図ります。

## (9) 職員の福祉と利益の保護の状況

① 安全衛生管理体制の状況  
 「労働安全衛生法」「市職員健康管理規程」等の規定に基づき、安全衛生委員会と衛生委員会を設置し、快適な作業環境の整備、職員の安全と健康の確保などの労働安全衛生管理に努めています。また、毎月1～2回、産業医による健康相談、臨床心理士によるメンタルヘルス相談事業を実施しています。

## ② 福利厚生事業の状況

「地方公務員法」の規定に基づき、職員の元気回復のための事業等を計画的に実施するため「山口市等職員共済会(会員数1,787人)」を設置しています。毎月の職員の会費(給料の1,000分の2、計約1,384万円)を財源に各種給付事業を、市等からの交付金(約310万円)を財源に健康管理等を行っています。

## ③ 公務災害補償の状況

加入団体	公務災害	通勤災害	計
地方公務員災害補償基金山口県支部	14件	2件	16件

## (10) 公平委員会の業務の状況

### ① 勤務条件に関する措置の要求の状況

1件

### ② 不利益処分に関する審査請求の状況

実績なし

山口県央連携都市圏域では、多彩なイベントを開催中。さらに多くの情報は右の二次元コードから。



美祢市 萩市 津和野町  
山陽小野田市 宇部市 山口市 防府市

**美祢 秋吉台の地下で 未踏の大洞窟探検ツアー**

**日時** 毎日開催①9時～12時30分②13時～16時30分  
**定員** 各時間2～7人  
**料金** 大人12,760円、小学生10,560円  
**所申問** 秋吉台アドベンチャーーツアーズ(秋芳町秋吉台1237-216) ☎080-4555-4264

**山陽小野田 ガラスアートフェス in 山陽小野田**

**期間** 12月25日(金)まで  
**場所** 市内10カ所  
※詳細はこちらから (<https://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/soshiki/81/yumepure.html>)  
**問** 山陽小野田市文化スポーツ推進課 ☎0836-82-1115

**萩 企画展 「世界遺産・萩城下町のひみつ」**

**日時** 12月5日(土)～3月31日(水) 9時～17時  
**料金** 大人520円、高校生310円、小・中学生100円(団体・障がい者割引あり)  
**所問** 萩博物館(堀内355) ☎0838-25-6447

**宇部 TOKIWA ファンタジア 2020**

**日時** 1月31日(日)まで 18時～21時30分  
**場所** ときわ公園(則貞三丁目4-1)  
**料金** 一部有料(当日1,000円、前売り500円、高校生以下無料)  
**問** 宇部市ときわ公園課 ☎0836-51-7282

**津和野 風の村～人の命の尊厳と 介護の現場を垣間見る～**

**日時** 1月20日(水)まで 9時～17時  
**料金** 一般300円、中高生150円、小学生100円  
**所問** 桑原史成写真美術館(後田71-2) ☎0856-72-3171

**防府 雪舟生誕600年記念 特別展「国宝」**

国宝や重要文化財をはじめとする、毛利家伝来の優品を公開。  
**日時** 12月21日(月)まで 9時～17時  
**料金** 大人1,000円、小中学生500円(団体割引あり)  
**所問** 毛利博物館(多々良一丁目15-1) ☎0835-22-0001

**TOPICS**  
**「株」バイク王&カンパニーと 事業所開設協定調印式を実施**

10月30日(金)、本市は、バイク買取・販売店「バイク王」を全国展開する株式会社バイク王&カンパニーと、新事業所の開設に関する協定を結びました。



協定書を交わす副市長と石川社長

同社が新たに設けたコールセンターは、一般顧客の問い合わせに対応する「第三コナクトセンター」で、小郡花園町に開設されました。コナクトセンターを西日本に設置するのは初めてで業務増加への対応と、自然災害や新型コロナウイルス感染拡大を踏まえたリスク分散を図られています。従業員は新規雇用の6人を含む約10人。買取拠点の併設も今後、予定されています。

**と挨拶しました。 問 産業立地推進課 ☎0833-9342813**

**阿知須総合支所等新築工事の安全祈願祭・起工式を実施**

10月31日(土)、旧阿知須総合支所跡地に整備する阿知須総合支所・地域交流センター等の新築工事安全祈願祭・起工式を行いました。

この施設は、総合支所、地域交流センター、消防団車庫・詰所を合築する複合施設で、阿知須体育センター等の隣接施設と連携した利用ができるよう配置し「生活関連機能が集結する地域拠点」や「人と人がつながる交流空間」として利用が可能となるよう整備するものです。

式典で渡辺市長は「阿知須地域の個性を創出する地域づくり活動がより活発となり、阿知須地域づくり協議会が掲げておられる『支えあう心住みつけたいまちあじす』のスローガンが着実に実現されていくことを大



施設南側から見たイメージ

いに期待している」と挨拶しました。今後、令和3年度末に工事を完了し、施設の供用開始は令和4年5月頃を予定しています。

**問** 阿知須総合支所政策管理室 ☎0836-65-4420

**「第25回中原中也賞」贈呈式を開催**

11月7日(土)、優れた現代詩集に贈られる第25回中原中也賞の贈呈式を市内のホテルで行いました。第一詩集「美しいからだよ」で受賞された水沢なおさんは「詩とはなにか、美しいとは何かを、これからも妥協せず表現し続けていきたい」と抱負を語られました。



市長からブロンズ像を受け取る水沢さん

水沢さんは静岡県出身で、武蔵野美術大学に進学後、詩の創作を開始。小説に近い物語性を持つ文体が特徴的で、受賞作には大学1～3年生の時に書いた詩が収められています。



客車をけん引した「デゴイチ」(D51形蒸気機関車の通称)

**問** 広報広聴課 ☎0833-9342753

**表紙の写真 「おつなご」**

表紙の写真は、10月23日(金)に山陽口駅で開催された「山口ゆめ回廊」モニターツアーの出発合図・お見送り式のひとコマです。

このモニターツアーは、山口県央連携都市圏域(山口市、宇部市、萩市、防府市、美祢市、山陽小野田市、島根県津和野町の7市町)の魅力的なスポットを巡るもので、来年7月から開催される「山口ゆめ回廊博覧会」のPR事業としてSL「やまぐち」号を特別運行したものです。車内には「SLアテンダント」として、大正ロマン風の衣装を身にまとった山陽立大学の学生4人が乗車し、写真撮影のお手伝いや沿線観光地のアウンスなど、心を込めて「おもてなし」をしました。

来年はいよいよ本番。圏域巡りの旅をたくさんの方に楽しんでもらえるよう、しっかり「おもてなし」したいですね。

**年末年始を迎える前に、確認しましょう**

**感染リスクが高まる5つの場面**

**1 飲酒を伴う懇親会等**

飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい/特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる/また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める



**2 大人数や長時間におよぶ飲食**

長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる/大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる



**3 マスクなしでの会話**

マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる/マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている/車やバスで移動する際の車中でも注意が必要



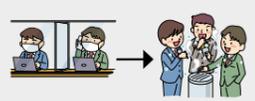
**4 狭い空間での共同生活**

狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる/寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている



**5 居場所の切り替わり**

仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まる/休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている



これから年末年始を迎え、懇親会等への参加や、人が集まる機会が多くなる時期を迎えます。

国の新型コロナウイルス感染症対策分科会は、この感染症は、主にクラスターを介して拡大することから「感染リスクが高まる5つの場面」を取りまとめています。

これまでの、3密の回避や人と人との距離の確保、マスクの着用や手洗いをはじめとした「新しい生活様式」の実践に加え、皆さんの生活の中に、こうした感染リスクが高まる場面が潜んでいないか、確認してみましょう。

**問** 健康増進課 ☎083-921-2666



# イベントカレンダー

12/2 (水) ~ 12/7 (月)

## 菜香亭市民ギャラリー

所 山口市菜香亭  
(天花一丁目 2-7)  
☎ 083-934-3312

写真展「カメラ片手に漫ろ歩き in 山口」

12/12 (土)、13 (日)

## 中原中也記念館

12月10日「山羊の日」

所 中原中也記念館  
☎ 083-932-6430

中原中也が昭和9年12月10日に念願の第一詩集『山羊の歌』を刊行したことを記念して、お祝いします。

「山羊をつれた中やくん」ポストカードを来館者全員贈呈。  
まめほん「山羊の歌」を各日先着10人に贈呈。



12/18 (金) ~ 12/20 (日)

## 大内の灯 in 雪舟庭

所 常栄寺雪舟庭  
(宮野下 2001-1)  
問 山口観光コンベンション協会  
☎ 083-933-0088

大内文化を伝える国指定史跡・名勝常栄寺雪舟庭。幻想的な灯りをお楽しみください。  
きんかん湯のおもてなしもあります。

12/19 (土)

## まちの音楽室CDコンサート【第九の夕べ】

所 山口市菜香亭  
(天花一丁目 2-7)  
問 やまぐち街なか大学事務局  
☎ 080-5238-3398

12/25 (金) まで

## ふるさと伝承総合センターのクリスマス飾り

所 山口ふるさと伝承総合センター  
☎ 083-928-3333

大内人形クリスマス飾り、イルミネーション、蛍かご、ヒンメリ

1/1 (金・祝)

## 小郡雨乞山元日登山

所 (集合) 小郡地域交流センター  
問 小郡地域交流センター  
☎ 083-973-0638

集合時間：午前6時10分  
持参物：懐中電灯  
※悪天候時中止

1/4 (月) ~ 2/8 (月)

## 2021年を漢字一字で表す書道展

所 山口市菜香亭  
(天花一丁目 2-7)  
☎ 083-934-3312

市内の小学5・6年生から募集した、2021年の抱負など新年を漢字一字で表現した書展の入賞作品100点を展示します。

## イルミネーション情報

~ 12/25 (金) まで

イルミネーションによるライトアップを行い、光の広場をつくりまします。

所 新山口駅北口駅前広場

12/1 ~ 12/26 (土) まで

古き良き町屋が残る通りをライトアップします。

所 大殿大路周辺

12/1 ~ 12/31 (木) まで

旧サビエル記念聖堂に模した電飾が設置されます。

所 亀山公園 (県立美術館横)

12/1 ~ 1/6 (水) まで

カイツカイブキの木を、フィンランド国旗カラーである青と白のイルミネーションが彩ります。

所 中原中也記念館前

12/23 ~ 1/11 (月) まで

大きな2本のもみの木に電飾をします。(1/4 ~ 1/8 は休止)

所 阿東地域交流センター  
地福分館



コロナと共に

12月は「クリスマス市」となる山口市のまちに、今年も色とりどりのイルミネーションが光り輝き、行き交う人々の目を楽しませてくれます。皆様にとって今年はどうな1年であったでしょうか。

今年は、コロナ禍において、外出の自粛をはじめ、学校の休校や在宅での勤務、また「新しい生活様式」の実践など、多くの方がこれまでに経験したことのない一年を過ごされたことと思います。

こうした中、本市では、市民や事業者の皆様、に御協力をいただき、コロナウイルス感染拡大防止と社会経済活動の両立に向けた様々な対策を積極的に実施するとともに、雪舟生誕600年記念事業などの交流人口の拡大につながる事業や、LINEを活用した市政情報の配信など、時代の流れに対応した取組にもトライをしてきました。

来年も、引き続き、ウィズコロナや地域活性化を全力で進め、市民の皆様が暮らしを守り、本市の明るい未来を築いてまいりたいと思っております。

山口市長 渡辺純志

